

令和元年度第2回青森市社会資本整備評価委員会 会議概要

1. 開催日時

令和2年3月5日(木) 16:00~16:15

2. 開催場所

青森市役所本庁舎 3階 会議室3

3. 出席者

《委員》

委員長 足達 健夫
副委員長 松野 美智子
委員 松田 英嗣、三浦 一郎 計4名

《事務局》

都市整備部 部長 大楯 寛之、理事長 井 道隆、次長 高村 功輝
都市整備部都市政策課 課長 坂牛 裕、外2名

《案件担当課》

都市整備部住宅まちづくり課 課長 石郷 昭規、副参事 堤 省一、外1名

4. 審議案件

《公共事業再評価》

- ・案件第1号「市営住宅小柳第一団地建替事業」

5. 案件資料

- ・公共事業再評価調書
- ・説明資料

6. 会議概要

公共事業再評価について案件第1号の審議を行ったが、市の評価結果に対し異論はなかった。
以下、主な意見、質疑応答の内容。

発 言 者	内 容
委 員 住宅まちづくり課	市営住宅小柳第一団地について、建替した後も、家賃は変わらないのか。 家賃は高くなるが、5年間で段階的に上がるよう、激変緩和の措置を講じている。
委 員 住宅まちづくり課	従前の家賃に比べ、最終的にどのくらい上がるのか。 約2倍になる。 また、他の市営住宅に移転を希望される方も何名かおられたので、その方々には他の市営住宅を斡旋するなどして対応しているところ。
委 員 住宅まちづくり課	今現在の入居率は、およそどのくらいか。 小柳第一団地については、旧棟も含めると、およそ83%となっている。 また、新棟については、ほぼ満室となっている。
委 員 住宅まちづくり課	建替前が320戸、建替後が457戸となっているが、増加した理由はあるのか。 以前、幸畑第二団地の建替えをした際に、同じ戸数を整備せず、その分、小柳第一団地の戸数を増やしている。
委 員 住宅まちづくり課	市全体としての管理戸数は変わらないということか。 市全体の管理戸数は変わっていない。
委 員 住宅まちづくり課	13棟から5棟になるということは、その分土地が空くと思うが、共有緑地などとして使うのか。 高層化して集約しているので空き地も出てくるが、その土地利用については、事業を進めながら検討していくことになるものと考えている。
委 員 住宅まちづくり課	当面は空き地にしておくということか。 平成25年に市営住宅小柳第一団地建替の基本計画を作っており、その中では、ゆとりのある空間の確保や児童遊園などの規模を整理することとしている。 実際は、今後整備を進めていく中で見直ししていくことになるものと考えている。